

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ヨシタケ

コード番号 6488 URL <http://www.yoshitake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長兼経理部長

(氏名) 島 勝彦

TEL 052-881-7146

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,999	1.4	216	—	311	87.8	226	54.0
27年3月期第2四半期	2,958	0.9	△54	—	166	36.7	147	29.0

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 18百万円 (△94.7%) 27年3月期第2四半期 351百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	35.55	—
27年3月期第2四半期	23.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	11,620	9,452	80.8	1,471.19
27年3月期	11,794	9,577	80.6	1,489.49

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 9,389百万円 27年3月期 9,506百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,750	5.9	480	372.5	750	29.6	510	81.0	79.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	6,967,473 株	27年3月期	6,967,473 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	585,133 株	27年3月期	585,063 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	6,382,345 株	27年3月期2Q	6,382,470 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
なお、上記予想に関する事項は、[添付資料]P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、内需を中心に緩やかな景気回復の動きが継続していましたが、海外経済、特に中国の減速懸念が投資マインドに大きな影響を与えております。国内需要においては企業収益の改善などを背景に設備投資に持ち直しの動きが継続しているものの、個人消費においては天候不順や物価の上昇に対する警戒感などにより伸び悩みを見せております。輸出においても中国経済の減速を色濃く反映した形となり、円安や原油安を追い風とした増加基調から鈍化しつつあります。今後については、中国をはじめとする世界経済の減速懸念などにより先行きについては不透明性が増している状況です。

当社グループにおきましても、国内における都市再開発案件等が活発化しつつある中、建築設備向けを中心に国内販売は堅調であります。中国を中心とした新興国向け輸出は減少の傾向にあります。今後におきましては、上述の懸念事項もあるものの、マーケットの動向を常に注視し成長市場へ更なるアプローチを図るとともに、グローバルな視点で新興市場への参入を強化してまいります。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開した結果、連結売上高は29億99百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

損益面では、新工場での生産を本格化した連結子会社ヨシタケ・ワークス・タイランド株式会社を中心に効率化、工数低減やコスト削減を徹底したことにより、経常利益は3億11百万円（前年同期比87.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億26百万円（前年同期比54.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は116億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億73百万円減少しました。主に有形固定資産が3億0百万円減少したことなどによりです。

負債は21億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ48百万円減少しました。主に未払消費税の減少によりその他流動負債が32百万円減少したことなどによりです。

純資産は94億52百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億25百万円減少しました。主に親会社株主に帰属する四半期純利益を2億26百万円計上したものの、配当金を1億34万円支払ったことおよび為替換算調整勘定が1億96百万円減少したことなどによりです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通り推移しておりますので、平成27年5月20日付決算短信にて開示いたしました予想値に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

( 1 ) 四半期連結貸借対照表

( 単位 : 千円 )

	前連結会計年度 (平成27年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成27年 9 月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,169,536	1,579,234
受取手形及び売掛金	2,329,345	1,971,614
有価証券	100,710	-
商品及び製品	695,411	805,694
仕掛品	518,447	536,989
原材料及び貯蔵品	762,520	783,117
その他	235,841	427,466
貸倒引当金	△312	△159
流動資産合計	5,811,501	6,103,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,276,047	3,130,080
減価償却累計額	△1,813,347	△1,803,423
建物及び構築物 (純額)	1,462,700	1,326,657
機械装置及び運搬具	2,986,729	2,756,571
減価償却累計額	△1,633,054	△1,601,737
機械装置及び運搬具 (純額)	1,353,675	1,154,833
土地	804,545	773,999
リース資産	110,766	110,766
減価償却累計額	△6,242	△17,318
リース資産 (純額)	104,523	93,447
建設仮勘定	3,406	77,407
その他	857,297	872,706
減価償却累計額	△808,321	△822,210
その他 (純額)	48,975	50,495
有形固定資産合計	3,777,827	3,476,840
無形固定資産	28,349	27,845
投資その他の資産		
投資有価証券	1,758,823	1,562,921
その他	424,782	455,504
貸倒引当金	△7,246	△6,941
投資その他の資産合計	2,176,360	2,011,484
固定資産合計	5,982,536	5,516,171
資産合計	11,794,038	11,620,130

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	708,641	733,126
1年内返済予定の長期借入金	28,560	28,560
未払法人税等	69,929	62,270
賞与引当金	151,451	131,740
その他	285,009	252,354
流動負債合計	1,243,591	1,208,050
固定負債		
長期借入金	104,800	90,520
リース債務	90,194	78,618
役員退職慰労引当金	233,509	235,284
退職給付に係る負債	516,945	528,221
資産除去債務	27,052	27,101
固定負債合計	972,501	959,745
負債合計	2,216,092	2,167,796
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金	2,657,905	2,657,905
利益剰余金	4,977,296	5,070,158
自己株式	△454,728	△454,776
株主資本合計	9,089,148	9,181,963
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	56,552	43,134
為替換算調整勘定	360,857	164,537
その他の包括利益累計額合計	417,410	207,671
非支配株主持分	71,386	62,699
純資産合計	9,577,945	9,452,334
負債純資産合計	11,794,038	11,620,130

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,958,607	2,999,016
売上原価	1,895,845	1,767,478
売上総利益	1,062,762	1,231,537
販売費及び一般管理費	1,117,397	1,014,590
営業利益又は営業損失(△)	△54,635	216,947
営業外収益		
受取利息	26,892	25,544
受取配当金	2,098	2,404
持分法による投資利益	93,899	102,716
為替差益	82,646	-
その他	23,697	13,085
営業外収益合計	229,234	143,750
営業外費用		
支払利息	966	812
売上割引	4,657	4,615
為替差損	-	40,962
その他	2,899	2,381
営業外費用合計	8,524	48,771
経常利益	166,075	311,926
特別利益		
投資有価証券償還益	-	11,337
特別利益合計	-	11,337
特別損失		
投資有価証券償還損	-	12,712
特別損失合計	-	12,712
税金等調整前四半期純利益	166,075	310,551
法人税、住民税及び事業税	47,573	89,487
法人税等調整額	△28,823	△7,141
法人税等合計	18,749	82,346
四半期純利益	147,325	228,205
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	1,312
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,325	226,892



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	147,325	228,205
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,965	△13,418
為替換算調整勘定	189,538	△261,138
持分法適用会社に対する持分相当額	21,728	64,818
その他の包括利益合計	204,301	△209,738
四半期包括利益	351,626	18,466
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	351,626	17,153
非支配株主に係る四半期包括利益	—	1,312

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	166,075	310,551
減価償却費	159,196	148,822
賞与引当金の増減額(△は減少)	△28,396	△19,711
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,775	6,524
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△15	△457
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	187,084	13,218
受取利息及び受取配当金	△28,990	△27,949
支払利息	966	812
為替差損益(△は益)	△82,437	62,286
持分法による投資損益(△は益)	41,569	53,891
投資有価証券償還損益(△は益)	—	1,375
売上債権の増減額(△は増加)	97,942	321,771
たな卸資産の増減額(△は増加)	△14,745	△210,545
仕入債務の増減額(△は減少)	50,811	34,490
その他	△70,314	△51,630
小計	485,523	643,453
利息及び配当金の受取額	42,727	43,940
利息の支払額	△923	△812
法人税等の支払額	△114,785	△92,853
法人税等の還付額	—	5,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	412,541	599,008
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,512	△10,327
定期預金の払戻による収入	10,074	10,076
有形固定資産の取得による支出	△58,660	△91,717
有形固定資産の売却による収入	5	13
無形固定資産の取得による支出	△4,009	△4,201
有価証券の償還による収入	—	100,000
投資有価証券の取得による支出	△638	△245,974
投資有価証券の償還による収入	—	259,580
会員権の取得による支出	△4,700	—
保険積立金の解約による収入	20,155	—
その他の支出	△8,970	△9,946
その他の収入	4,213	5,042
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,042	12,545
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	—
長期借入金の返済による支出	△14,280	△14,280
自己株式の取得による支出	—	△47
配当金の支払額	△127,649	△134,030
非支配株主への配当金の支払額	—	△10,000
リース債務の返済による支出	△7,217	△11,794
財務活動によるキャッシュ・フロー	△249,146	△170,152
現金及び現金同等物に係る換算差額	20,245	△31,702
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	130,597	409,698
現金及び現金同等物の期首残高	704,001	1,134,379
現金及び現金同等物の四半期末残高	834,598	1,544,078

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,762,419	196,188	2,958,607
セグメント間の内部売上高 又は振替高	72,258	509,723	581,982
計	2,834,678	705,911	3,540,589
セグメント利益又はセグメン ト損失 (△)	△77,603	54,843	△22,760

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△22,760
棚卸資産の調整額	△31,875
四半期連結損益計算書の営業利益	△54,635

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	東南アジア	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,795,125	203,891	2,999,016
セグメント間の内部売上高 又は振替高	152,792	598,329	751,121
計	2,947,917	802,220	3,750,138
セグメント利益	150,680	103,944	254,625

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	254,625
棚卸資産の調整額	△37,677
四半期連結損益計算書の営業利益	216,947